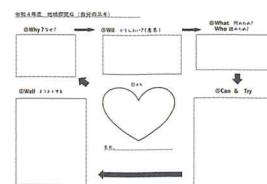


地域探究活動

自分の興味関心を生かし、主体的に地元で活動する

浜商の 探究活動 とは 好き × 商業 × 地域

『探究』とは、正解のない課題に対して、生徒自身が主体的に考え取り組む活動のことです。浜田商業の探究活動は、自分が興味関心のあるもの、いわゆる「好き」を出発点とします。自分の好きなことを地域で生かす方法を考え、仲間、先生、地域の人々と一緒に協働しながら、商業の知識技術を組み合わせて取り組んでいきます。



社会人による講話



「サイクリングをしよう」



「温泉 × ICT」



「ダムに興味をもってもらう」

好きを深堀するワークシート

© 山高守人

「好き」を用いた地域活動を考える前に、現在自分の好きを仕事に生かし、地域で活躍されている方々を招聘し、講話ををしていただきました。講話の内容を参考に、自分たちの好きを生かした活動を始めました。



「スポーツ人口増加計画」

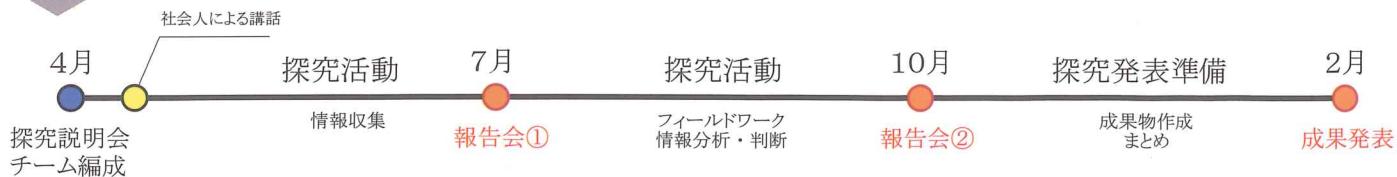


オンラインによる経過報告の様子



「地域探究」最終発表会の様子

探究活動の流れ



OG's Voice



正解が無いからこそ、自ら考え動く力が身につく

私は地域探究活動を通して、自ら主体的に考えて行動することの大切さを学びました。

探究活動では、「答えの無い問い合わせ」について考えています。その問い合わせを解決するために一人ひとりが主体的にその問題について考え、意見やアイデアを出すことがとても重要だと思います。また、積極的に地域の方々ともかかわることでより地域に密着した結論を出すことができるのではないかと思います。

私は現在、将来の夢を実現するため、短期大学に通っています。地域探究で主体性を学んだことで、大学生活においても自ら積極的に意見やアイデアを出すことができています。これから課題研究を通して友達や地域の方々とも関わる機会が増えると思います。始めは意見がバラバラでどういう方向に進めばいいか分からないと思いますが、積極的に意見や考えを出し、自分たちなりの答えを見つけてみてください。頑張ってください。

令和4年度 商業科卒業生 三浦 咲さん (比治山大学短期大学部 幼児教育科)



神楽の認知度を高めるため、地元大型スーパーの駐車場で神楽を披露

IT人材育成事業

日常の困りごとをITを使って問題を解決する 解決方法が新たなビジネスとなる

情報処理科ではICTを活用して、地域に新たな仕事を創造する企業人を育成しています。プログラミング学習に加え、Steve Blank氏（スタンフォード大学）が提唱する顧客開発モデルの実践プログラム「リーンローンチパッド」を取り入れ、身近な課題から新たなサービスを考案する実践的な授業を行っています。

この学習を通して、起業だけでなく、様々な事象・課題に対して解決方法を模索し、よりよいサービスやシステムの再構築を提案できる人材として、これから社会に求められる人材育成を目指しています。

身近な困りごとをビジネスに！

私たちの身の回りにある困りごとをビジネスに変えていく！高校生ならではの視点で、大人もびっくりのビジネスの卵が産まれています。年度末には、投資家や地元企業経営者に向けてビジネスプランを発表します。また、県内外のビジネスプランコンテストにも応募しています。



e-Front 島根支社
佐々木大輔 支社長（本校卒業生）

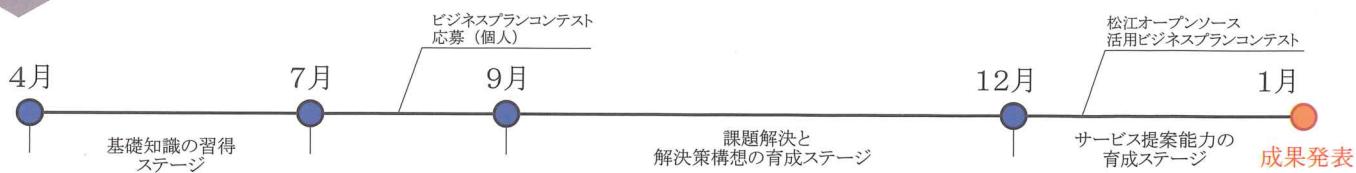
講師紹介（令和5年度）

地元IT起業のエンジニアの方を講師に迎え、実際の企業でも使用される技術やワークツールを学び、学習の中でも活用しています。また、IT分野に限らず、様々な分野で活躍されている方にオンラインで講演いただき、幅広い知識や技術・経験を学ぶことができます。



© 山高守人

1年間の流れ



OB's Voice



日常の気づきをビジネスチャンスに！

IT人材育成事業は、週4回行われ、地元IT企業の方々が対面で行う授業やグループワークを通して、ビジネススキルを身につけることを目的とした授業です。主にグループワークを実施します。日々の困り感に焦点当て、商品開発の知識を用いてビジネスプランを考えていきます。知識だけでなく、実際にプランとして形にするため、課題解決を行うための実践力を身につけることができます。

この授業を通して私は、単に知識や用語を理解するのではなく、日々の生活や地域で起こる課題と結びつけて広域的な視点から問題を考えていくことが重要だと感じました。今、地域では過疎化や担い手不足が問題となっています。こうした課題へのアプローチとしてIT人材育成事業は、将来的なIT人材の育成に大きく貢献できると思います。皆さんもこの浜田商業高校に入學し、商業ならではの学びを深めて、地域で活躍できる知識を身につけてみませんか！

令和4年度 情報処理科卒業 松川 大輝さん（島根県立大学 地域政策学部 地域政策学科）



2月成果発表会の様子